

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業点検・評価調書

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	佐渡市世界遺産推進基金の活用
節			
事業(施策)名	20 佐渡市世界遺産推進基金の運用	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	県文化行政課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金を活用し、各種民間団体等による資産の保全活動等の推進を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金拡充に向けた啓発活動と民間団体等による保全活動への支援を行う。 		
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域振興課と連携し、年1回準市民へ基金パンフを送付するとともに、佐渡市における島外でのイベントなどで基金パンフを配布している。 ● 平成28年度から、「ふるさと納税」のコースとして「世界遺産登録応援コース」も新設し、新たな層の掘り起こしも行った。 		
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 更なる周知を行うとともに、構成資産の保全・保護の重要性を島内外の方々に周知徹底することが必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県内外の方に一層の周知を図り、基金を募っていく。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) ・ c]</p> <p>◇ H28年度は、「ふるさと納税」のコースも新設され、目標の額(年間300万円)を上回ることができた。</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) ・ C]</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。